

平成26年7月10日

<照会先>

全国健康保険協会 企画部

小澤・中谷

TEL 03-5212-8216

# 協会けんぽ(医療分)の平成25年度決算(見込み)について

(協会会計と国の特別会計との合算ベース)

**収入は 8 兆7,291 億円 (+ 2.5%)。**

⇒ 主に保険料収入の増により、前年度比 2,164 億円 の増加

- 保険料収入の増加(1,722億円)は、保険料を負担する被保険者の賃金(標準報酬月額)が、横ばいから上昇に転じたこと【※1】、加えて被保険者数が増加したことが主な要因。

**支出は 8 兆5,425 億円 (+ 4.1%)。**

⇒ 保険給付費、高齢者医療への拠出金がともに増加し、前年度比 3,402億円 の増加

- 保険給付費は、医療費の伸びが低かったことから、1人当たり保険給付費の増加額についても例年より小幅なものとなった。一方で被保険者数が増加したことから、結果として保険給付費は前年度比で1,192億円(+2.5%)の増加となった。
- 高齢者医療に係る拠出金の総額は3兆4,886億円となった。拠出金の増加額は2,106億円であり、24年度の3,028億円に次ぐ大きい増加額である。この結果、支出に占める拠出金の割合も、40.8%と前年度より高くなった。【※2】

**この結果、25年度の収支差は 1,866 億円 となり、前年度比で 1,238 億円 の大幅な減となった。**

- 収支差が前年度比で減少となったのは、支出の伸び(+4.1%)が収入の伸び(+2.5%)を上回ったことによるもの。
- 準備金残高は6,921億円となった。

(協会会計と国の特別会計との合算ベース)

協会けんぽ(医療分)の平成25年度決算(見込み)

(単位:億円)

		24年度	25年度	
		25年7月(公表) 決算 ①	26年7月時点 決算(見込み) ②	(増減) ②-① <対前年度伸び率>
収 入	保険料収入	73,156	74,878	(1,722) <2.4%>
	国庫補助等	11,808	12,194	(386) <3.3%>
	その他	163	219	(56) <34.4%>
	計	85,127	87,291	(2,164) <2.5%>
支 出	保険給付費	47,788	48,980	(1,192) <2.5%>
	拠出金等	32,780	34,886	(2,106) <6.4%>
	[ 老人保健拠出金 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	( 0 )
	[ 前期高齢者納付金 ]	[ 13,604 ]	[ 14,466 ]	( 862 )
	[ 後期高齢者支援金 ]	[ 16,021 ]	[ 17,101 ]	( 1,080 )
	[ 退職者給付拠出金 ]	[ 3,154 ]	[ 3,317 ]	( 163 )
	その他	1,455	1,559	( 104 ) <7.1%>
計	82,023	85,425	( 3,402 ) <4.1%>	
単年度収支差		3,104	1,866	( ▲ 1,238 )
準備金残高		5,055	6,921	( 1,866 )

(賃金の動向) ※1

	23年度	24年度(①)	25年度(②)
標準報酬月額 <平均> (対前年度伸び率)	275,307 ( ▲ 0.3% )	275,295 ( 0.0% )	276,161 ( + 0.3% )

(拠出金等の推移) ※2

	23年度	24年度(①)	25年度(②)
拠出金等 (増加額)	29,752 ( + 1,469 )	32,780 ( + 3,028 )	34,886 ( + 2,106 )
支出に占める割合	38.1%	40.0%	40.8%

(被保険者数の推移)

	23年度	24年度(①)	25年度(②)
被保険者数 (対前年度伸び率)	19,699 ( + 0.1% )	19,861 ( + 0.8% )	20,213 ( + 1.8% )

- 注) 1. 協会会計と国会計を合算して作成したもの  
 2. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある  
 3. 数値は今後の国の決算の状況により変わり得る

(参考1) 協会の25年度決算報告書(介護保険分を含む)の概要

(億円)

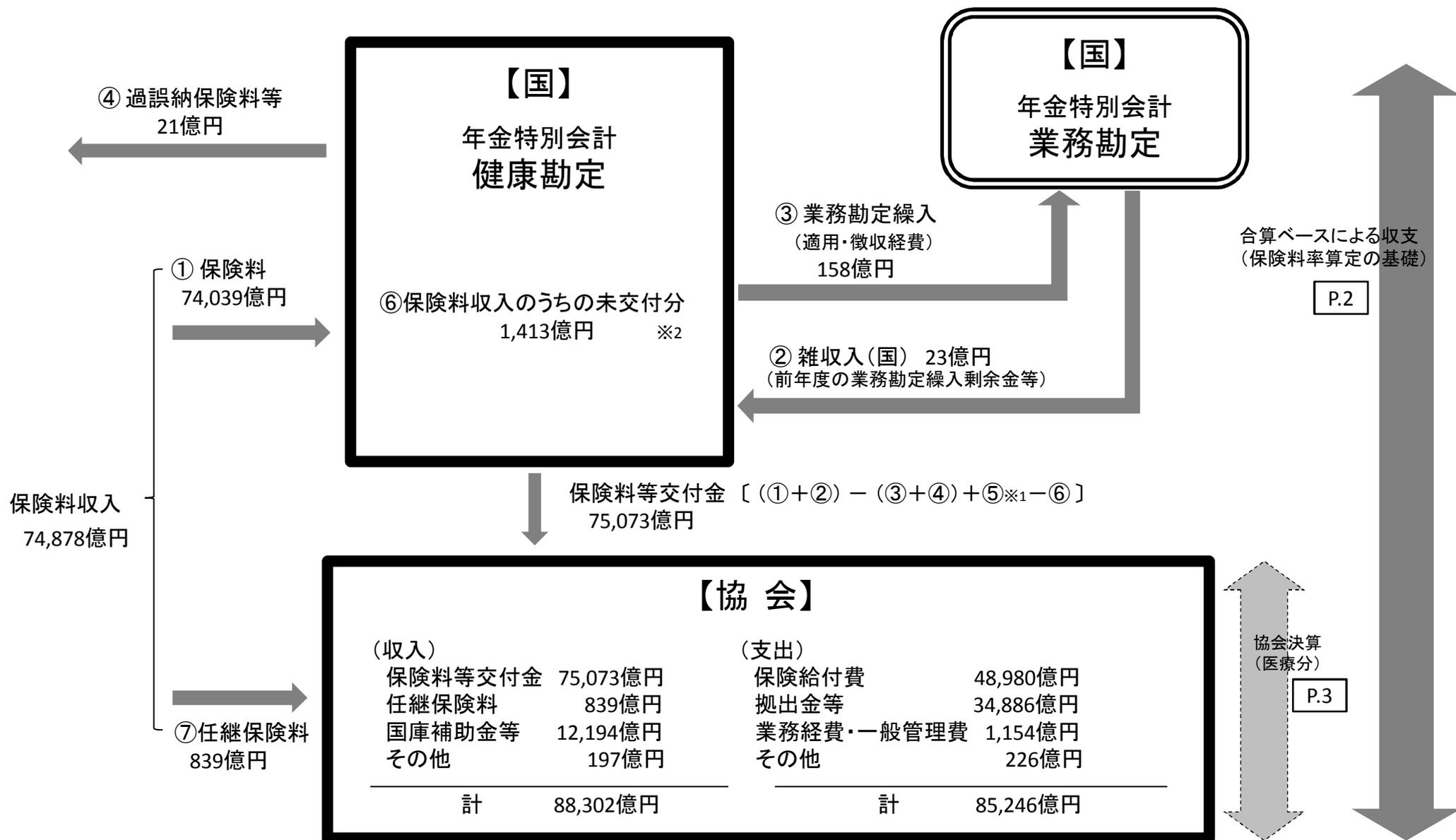
		(a) + (b)	医療分(a)	介護分(b)
収 入	保険料等交付金	81,872	75,073	6,799
	任意継続被保険者保険料	899	839	59
	国庫補助金等	13,544	12,194	1,351
	その他	197	197	0
	計	96,511	88,302	8,209
支 出	保険給付費	48,980	48,980	0
	拠出金等	34,886	34,886	0
	介護納付金	8,243	0	8,243
	業務経費・一般管理費	1,154	1,154	0
	その他	226	226	0
	計	93,489	85,246	8,243
収 支 差		3,023	(※) 3,056	▲ 34

注) 1. 端数処理のため、計数が整合しない場合がある。

2. 医療分(a)の収支差(※)と2頁に示した「協会会計と国の特別会計との合算ベース」における収支差との差異(1,190億円)は、国に留保されていた24年度の未交付分保険料が協会に交付されたこと等による差異である。具体的には、24年度末時点で未交付となっていた2,603億円が25年度に交付される一方で、25年度末時点で未交付となった1,413億円が26年度の交付となることによるもの(1,190億円=2,603億円-1,413億円)。なお、これらの未交付分は保険料率の算定には影響しない。

3. 上記の相関関係を示したものが、4頁の図表になる。

(参考2) 合算ベースの収支(協会会計と国の特別会計との合算)と協会決算との相違 (25年度医療分)



※1 ⑤は前年度末時点で未交付となっていた保険料収入→2,603億円  
 ※2 ⑥は翌年度に交付予定

(参考3) 21～25年度の決算推移 (協会会計と国の特別会計との合算ベース)

(単位:億円)

		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度	25年度	
					25年7月(公表) 決算 ①	26年7月時点 決算(見込み) ②	増 減 (= ② - ①) <対前年度伸び率>
収 入	保険料収入	59,555	67,343	68,855	73,156	74,878	( 1,722 ) < 2.4% >
	国庫補助等	9,678	10,543	11,539	11,808	12,194	( 386 ) < 3.3% >
	その他	501	286	186	163	219	( 56 ) < 34.4% >
	計	69,735	78,172	80,580	85,127	87,291	( 2,164 ) < 2.5% >
支 出	保険給付費	44,513	46,099	46,997	47,788	48,980	( 1,192 ) < 2.5% >
	拠出金等	28,773	28,283	29,752	32,780	34,886	( 2,106 ) < 6.4% >
	[ 老人保健拠出金 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	[ 1 ]	( 0 )
	[ 前期高齢者納付金 ]	[ 10,961 ]	[ 12,100 ]	[ 12,425 ]	[ 13,604 ]	[ 14,466 ]	( 862 )
	[ 後期高齢者支援金 ]	[ 15,057 ]	[ 14,214 ]	[ 14,652 ]	[ 16,021 ]	[ 17,101 ]	( 1,080 )
	[ 退職者給付拠出金 ]	[ 2,742 ]	[ 1,968 ]	[ 2,675 ]	[ 3,154 ]	[ 3,317 ]	( 163 )
	[ 病床転換支援金 ]	[ 12 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	( 0 )
その他	1,342	1,249	1,243	1,455	1,559	( 104 ) < 7.1% >	
計	74,628	75,632	77,992	82,023	85,425	( 3,402 ) < 4.1% >	
単年度収支差		▲ 4,893	2,540	2,589	3,104	1,866	( ▲ 1,238 )
準備金残高		▲ 3,179	▲ 638	1,951	5,055	6,921	( 1,866 )
保 険 料 率		8.20 %	9.34 %	9.50 %	10.00 %	10.00 %	

- 注) 1. 協会会計と国会計を合算して作成したもの  
 2. 端数整理のため、計数が整合しない場合がある  
 3. 数値は今後の国の決算の状況により変わり得る